

2018年8月30日

課題名：補助循環用ポンプカテーテル IMPELLA 装着患者に対する看護

◆研究の目的と概要◆

補助循環用ポンプカテーテル IMPELLA 装着患者さんに対する看護を明らかにすることによって、今後の IMPELLA 装着患者さんに対するよりよい看護に対する示唆を得られると考え、本研究を実施します。

◆対象となる患者さん◆

2018年2月から、2018年8月までの間に、補助循環用ポンプカテーテル IMPELLA を装着した方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢・性別・疾患名・発症から IMPELLA 装着までの日数・IMPELLA 装着期間・病状経過・経時記録・看護問題とその内容・看護記録

◆研究方法◆

本研究は量的データについては単純集計を行い、質的データについては記述し内容を分析します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

CCU-C 研究責任者 戸田 美和子

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明